

サステナビリティメッセージ

G&Gグループは、『理想の世界に向かって、“働く”の可能性を切り拓く』というミッションのもと、社会課題の解決を推進することで、事業に関わるすべてのステークホルダーの期待と信頼に応えながら、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

E〈環境〉

優しさで人と地球に豊かな未来の創造

環境問題に対して、身近なことから主体性を持って関わることのできる企業風土を醸成する。

S〈社会〉

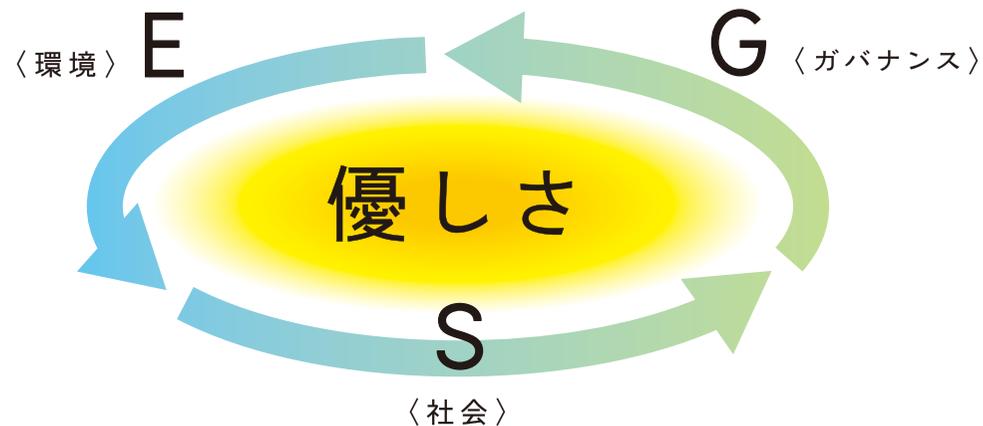
優しさと笑顔でつながるWell-beingの実現

地域との接点を拡大し、持続可能な地域社会の発展に貢献する。
多様な価値観や個性を最大限に引き出す仕組みづくりや働きやすい職場づくりを推進する。

G〈ガバナンス〉

優しさを基盤とし、安心と信頼を届ける企業づくり

公正な運営と適切な管理で信頼関係を築き、
持続可能な成長を実現する。



推進体制

サステナビリティ委員会を設置する。

委員長：HD代表取締役会長

委員：HD取締役、HD執行役員、HD部長、グループ各社代表

開催頻度：四半期ごと

社会課題の解決に向けて、持続可能な活動を全社で横断的に推進するために委員会を設置。

サステナビリティの方針や戦略、重要課題の検討、活動進捗のモニタリング等を行う。

重要課題（マテリアリティ）特定のプロセス

社会課題の抽出

社会で解決が求められている課題を的確に把握するために、国際的な枠組みや目標をもとに、社会的課題を洗い出し、当社が解決に貢献できる課題を特定する。

優先順位付け

社会的課題に対する当社グループの事業活動にとっての重要度、ステークホルダーにとっての重要度に区分けし、総合的な視点で社会的課題の優先順位付けを行う。

重要課題の特定

当社が解決に貢献できる社会的課題と、当社グループ固有の事業戦略やリスクを照らし合わせ、重要課題（マテリアリティ）を特定する。

活動の決定

特定したマテリアリティを当社の戦略や目標と照らし合わせて、当社の活動を考える。サステナビリティ委員会において、活動計画と役割を決議する。

No.	大分類	テーマ	説明	No.	マテリアリティ（重要課題）	説明
1	E-環境	優しさで人と地球に豊かな未来の創造	環境問題に対して、身近なことから主体性を持って関わることで企業風土を醸成する	1	環境負荷の低減	温室効果ガスの排出削減と、持続可能な廃棄物管理の徹底に取り組み、環境負荷の低減を目指します。再生可能エネルギーの利用や、リサイクルの推進を通じて、資源の有効活用と環境保護を実現します
2	S-社会	優しさ笑顔でつながるWell-beingの実現	地域との接点を拡大し、持続可能な地域社会の発展に貢献する 多様な価値観や個性を最大限に引き出す仕組みづくりや働きやすい職場づくり	2	安全と健康への取り組み	従業員が安全かつ健康的に働ける環境を提供することを最優先とし、労働災害の予防やメンタルヘルスケアを強化します。職場の安全基準を徹底し、従業員の健康を守ります
				3	ダイバーシティ&インクルージョン推進	多様な価値観や背景を持つ人々が平等に活躍できる職場づくりを推進します。ジェンダー、年齢、障がい、国籍を問わず、すべての人が能力を最大限発揮できる環境を整え、組織のイノベーションを促進します
				4	有能な人材の育成と定着	G&Gグループの成長を支えるため、従業員のスキルアップとキャリア形成を積極的に支援します。研修プログラムや教育制度を充実させ、未来を見据えたリーダーシップ開発や専門技術の向上を図ります
				5	地域共創の実現	地域社会と連携し、地域課題の解決に貢献するため、積極的に地域とのパートナーシップを構築します。地域社会との共創を通じて、社会的価値の創造を目指し、地域の発展に寄与します
3	G-企業統治	優しさを基盤とし、安心と信頼を届ける企業づくり	公正な運営と適切な管理で信頼関係を築き、持続可能な成長を実現する	6	コンプライアンスの徹底・ガバナンス強化	コンプライアンスとガバナンスを強化し、法令順守や倫理的経営を徹底します。データセキュリティの強化や不確実な状況下でのビジネスレジリエンスの向上を図り、持続可能で透明性の高い経営を推進します